

グローバルな経済活動の伸展

企業活動のグローバル化に伴い、各国ユーザーの諸外国における意匠権取得の必要性が一層高まっています。これに伴いハーグ協定の加盟国も漸次増加しており、2022年5月5日には中国が加入し、日中韓全てのハーグ協定加入が完了しました。本フォーラムでは、各国におけるハーグ制度に関する最新動向や、ユーザーが日中韓の三か国へ同時に国際出願する場合に留意すべき各国の意匠の法令、実務等について、各官庁が紹介します。

Web3.0時代におけるデザインの創作及び保護の実態

Web3.0時代のイノベーションの波を受け、2次元の画像やデジタル空間におけるデザインの創作が一層活発となってきています。本フォーラムでは、各国における画像やデジタル空間におけるデザインの保護実態や、法的課題について、各官庁が紹介するほか、こうしたデザインの創作実態や、意匠保護の取組、他国の官庁への期待について、日中韓の三か国の企業が紹介します。

第11回日中韓デザインフォーラム

～グローバル経済・Web3.0時代におけるデザインの保護～

プログラム

主催者挨拶

濱野 幸一(日本国特許庁長官)

開会挨拶

ビエン・ヨンジュン(中国国家知識産権局外観設計審査部 副部長)

チェ・チュルソン(韓国特許庁デザイン政策審査課長)

セッション1:グローバルな経済活動の伸展

下村 圭子(日本国特許庁意匠課長)

ジン・ジン(中国国家知識産権局外観設計審査部 調研員)

チェ・チュルソン(韓国特許庁デザイン政策審査課長)

セッション2:Web3.0時代におけるデザインの創作及び保護の実態

基調講演 増田 雅史氏(森・濱田松本法律事務所 パートナー弁護士)

大野 拓哉氏(株式会社KDDI 総務本部 知的財産室長)

チョウ・リガン氏(杭州博楽工業設計社 CEO)

キム・ボンジュ氏(エバンジェリズム本部長 Unity Technologies Korea社)

大峰 勝士(日本国特許庁意匠課 意匠制度企画室長)

ガオ・シャン(中国国家知識産権局外観設計審査部 調研員)

グ・ジョンミン(韓国特許庁デザイン審査政策課 課長補佐)

閉会挨拶

野仲 松男(日本国特許庁審査第一部長)

2022/8/1(月)
14:00-16:30

参加無料

プログラムの最新情報
お申込みはこちら！

